



# 本気・根気・元気

令和7年10月2日発行【第6号】

発行者：佐賀市立昭栄中学校

校長 川副 紀子

学校教育目標：夢に向かって たくましく 挑戦する生徒の育成 ー自律・協働ー  
生徒会スローガン：常識を覆せ！～Shoei of Students, by Students for Students～

「自分の言葉をもつ」9月9日（火）の全校朝会で青山学院大学陸上競技部 原 晋（はらすすむ）監督の言葉を紹介しました。原監督は学生を選考する面接で学生のどのようなところに着目するかということについてこう述べています。「私が人材を見極めるときに、自分の言葉をもっているかどうかをとっても重視します。それは自分の言葉をもっている子は、自分が考えていることや思いを、私にしっかり伝えられるからです。それがその子に合った練習法を考える材料になり、潜在能力を最大限に伸ばすことにつながります。逆に自分の言葉で表現できない子は、どんなに素質があっても伸び悩んでしまうこととなります。ここでの『自分の言葉をもつ』というのは、自分の考えや思いを知っていて、そして人に伝えられるということです。」

昭栄中学校では、毎時間の授業において、自分の言葉で説明する時間が設定されています。このような機会を好機と捉え、自分の考えや思いを勇気をもって自分の言葉で他者に伝えてほしいと思います。

～原晋著「フツの会社員だった僕が、青山学院大学を箱根駅伝優勝に導いた47の言葉」（アスコム出版）より～

## 2年生職場体験に向けて準備着々

9月4日（木）午後から職場体験事前準備のために、マナーアップ講座が開かれました。ヤングハローワークSAGAから2人の講師をお迎えし、「働くこと」、「働く中でのあいさつ」、「職場への電話のかけ方」等のマナーを教えてくださいました。働くことの意義やマナーについて考えたり、実践したりしたことが10月15日（水）の職場体験に活かされることを願っています。



## SAGA 部活全国大会上位入賞者知事報告会に出席

全国大会や国際大会などで上位に入賞した佐賀県内の中高生が9月4日（木）県庁に集まり、山口知事に活躍を報告しました。本校から全国中学校総合体育大会柔道競技男子個人で3位に入賞した3年生1名と2年生1名が出席しました。知事から柔道は佐賀のお家芸であり、そこで実力を発揮し、素晴らしい成績を残したことを称えられました。



## 話咲く会(読み聞かせ)が始まりました

9月から2月までの期間、朝8時10分から8時20分までの10分間にボランティアの皆様（PTA役員の方や地域の方など）から、読み聞かせをしていただいております。各学年2回ずつ、合計6回行っていただきます。9月16日（火）に第1回を開催し、子どもたちは真剣に話に聞き入っていました。



## 晴天に恵まれ佐賀地区駅伝競走大会が行われました

9月26日（金）東与賀町「干潟よか公園」で開催された佐賀市駅伝大会に本校から男子2チーム、女子1チームが参加しました。選手は約2か月にわたり、所属する部活動と両立しながら練習に励んできました。気温、湿度ともに高い中でのレースでしたが、女子チームが見事2位、男子Aチームが6位、Bチームが14位という結果でした。また女子チーム1年生と男子Aチーム3年生が区間賞を獲得しました。本校生徒は競技だけでなく、礼儀や立ち振る舞いなど、取り組む姿勢においても模範となる戦いぶりでした。女子チームは11月7日（金）開催の県大会に出場します。引き続き応援をお願いします。

